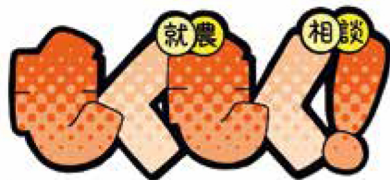


～先輩農家さんに聞いてみました①～

就農までの準備、経営開始費用などの情報を収集しよう



主人公の野原拓人さんは、実家の農地を守ろうとUターンして就農することを決めました。新規就農の相談「ワンストップ相談窓口」で紹介された先輩農家を訪問し、作業体験をしながら情報収集が大切であることを実感します。



研修先農家で技術指導を受ける

農大での研修

人脈づくりと情報収集

同時に トマト部会員や農業者との人脈を広げ情報を収集したよ

相談に1年かけて 次の1年を研修に費やす

後日
ワンストップ相談員と先輩農家さんの元へ

就農に大切なことは何ですか？

何事も本人のやる気が一番かな

約二年間は相談から就農までのあつという間だったよ

永井さん(33)
就農1年目

ハウスの入るの初めてです

降ってきたし

せっかくだし作業体験してみる？

まあこの一年で絶対にやり切らないというわけじゃないけど

事業・助成の中には要件があったりするから早めに動いて損なしたよ

さらに研修中の一年間は翌年の就農に向けた準備期間でもあるから頭に入れておいてね

●就農計画の作成

●各事業・助成の手続き

●施設の準備など

事業や助成があるのは助かりますが、すごい金額で不安です...

露地も考えてみる？初期費用を抑えてスタートできるよ

何を栽培するかにもよるけど...

露地って何ですか!?

ちなみにハウスはおいくら...!

新たに建設すると1200万円ほどかな

設備次第では2000万円する場合もあるけど

でも大丈夫だよ新規就農者向けの事業を利用すれば一部を賄えるし

タイミングが良ければ中古が手に入るかもしれない

事業・助成

中古

天候に左右されずに農作業できるって素晴らしいですね!

作業もしやすい

ハウス栽培は温度や水などの環境を制御しやすいし

春早くから秋遅くまで栽培できるから長期安定出荷ができるよ